

近畿印刷産業機材協同組合 2018年 新年互礼会

1月26日、シェラトン都ホテル 組合員らおよそ60名が出席

大阪の可能性実現に努力

近畿印刷産業機材協同組合(坂本進理 理事長)は1月26日、シェラトン都ホテルにおいて新年互礼会を開催し、組合員企業等およそ60名が参加のもと新年の門出を共に祝った。また、当日は互礼会に先立ち恒例の新春講演会も開催。今回は公益財団法人大阪観光局理事長の溝畑宏氏を講師に招き、「関西・大阪を元気に!」を演題に約1時間45分の講演が行われた。



このあと、柳澤隆司副理事長による乾杯発声で祝宴へと移り、最後は木田庄一郎副理事長による閉会の辞でお開きとなった。

◀ 講師の溝畑氏



▲ 坂本理事長

新年互礼会では、開宴に先立ち坂本理事長が挨拶に立ち、「本日の講演でも話があったとおり、大阪には無限の可能性がある。それを実現するために頑張っていきたい」と決意の一端を示した上で、昨年12月に公益財団法人日本生産性本部が発表した「2017年度版労働生産性国際比較」の内容に言及。労働生産性が低い日本の現状に懸念を示しながら、「政府も中小企業の労働生産性向上に向けて予算規模を拡大している。平成29年度のモノづくり補助金は補正予算として1,000億円を計上している。当協同組合では、経済産業省関連の補助金支援事業の説明会を大阪印刷関連団体協議会との共催で来月2月27日にモリサワの会議室で開催する」と述べ、多数の参加を呼び掛けた。



ものづくり補助金等支援事業説明会のご案内

政府は昨年12月22日、平成30年度当初予算及び平成29年度補正予算を閣議決定し、経済産業省関連では「ものづくり補助金」といわれる「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業」だけでも、平成29年度補正予算1,000億円を計上し、中小企業の生産性向上を後押しいたします。

つきましては、ものづくり補助金等経済産業省の支援事業を十分にご理解いただきご活用いただくため、近畿経済産業局の職員

の方にお越しいただき説明会を開催いたします。

是非この機会にご聴講いただき、政府によるものづくり補助金等優遇政策を有効活用して事業に反映していただければ幸いです。

日時：平成30年2月27日(火) 14:00~

場所：株式会社モリサワ 本社4階

大阪市浪速区敷津東2-6-25